

たちばな学び館だより

2024年7月号 発行：たちばな学び館・高崎地域生活課

毎月第3日曜日は、「家庭の日」です。

ご家族お揃いで読書はいかがですか。



所在地

〒889-4592

都城市高崎町大牟田 1150 番地 1

電話とファックス 0986-45-8181

たちばな学び館は、小さな図書館です。

たちばな学び館は、高崎総合支所 2 階にあります。

どなたでもお気軽にご利用いただける図書室です。

土曜日・日曜日は、東側の警備員室前出入口をご利用ください。

【休館日】

毎週月曜日、祝日、12月29日～1月3日、6月1日～6月15日

【開館時間】

午前9時30分～午後1時、午後2時～午後5時
(午後1時～午後2時は閉館です。)

【館外貸出】

一度に3冊まで(未返却含む)、期間は2週間です。

宮崎県立図書館・都城市立図書館の
蔵書も、借りたり返したりできます。
気軽に声をかけてくださいね。



学習スペースを設けます！

日程：7/23(火)から8/23(金)の間の平日

時間：9時～17時

場所：高崎総合支所 1 階西側 地域生活課前スペース

※ 座席数に限りがあります。

小 中 学 生 向 け 課 題 図 書

「第70回青少年読書感想文全国コンクール」

「第68回西日本読書感想画コンクール」の本を一部揃えています。

※読書感想文・感想画の図書については、貸出期間は1週間です。



新 刊 案 内

『クスノキの女神』 東野 圭吾／実業之日本社

少女と少年には秘密があった——

不思議な力を持つクスノキと、その番人の元を訪れる人々が織りなす物語。 《シリーズ第2弾！》



神社に詩集を置かせてくれと頼んできた女子高生の佑紀奈には、玲斗だけが知る重大な秘密があった。一方、認知症カフェで玲斗が出会った記憶障害のある少年・元哉は、佑紀奈の詩集を見てインスピレーションを感じる。玲斗が二人を出会わせたところ瞬く間に意気投合し、思いがけないプランが立ち上がる。

『俺たちの箱根駅伝 上・下』 池井戸 潤／文藝春秋



古豪・明誠学院大学陸上競技部。

箱根駅伝で連覇したこともある名門の名も、今は昔。

本選出場を2年連続で逃したチーム、そして卒業を控えた主将・青葉隼斗にとって、10月の予選会が箱根へのラストチャンスだ。故障を克服し、渾身の走りを見せる隼斗に襲い掛かるのは、「箱根の魔物」……。

隼斗は、明誠学院大学は、箱根路を走ることが出来るのか？

一方、「箱根駅伝」中継を担う大日テレビ・スポーツ局。

プロデューサーの徳重は、編成局長の黒石から降ってきた難題に頭を抱えていた。

「不可能」と言われた箱根中継を成功させた伝説の男から、現代にまで伝わるテレビマンたちの苦悩と奮闘を描く。

『六十路 通過道中』 群ようこ／集英社

ささやかだけれど豊かな日常を綴る“日日是好日”エッセイ

セルフレジに緊張、美容院探しに苦戦、猛暑と暴風雨に困惑、振り込め詐欺の注意喚起に愕然。迫りくる「おばあさん問題」は気になりつつも、今日も1日が無事に過ぎていく……。



「泣くな研修医」／中山裕次郎

現役外科医が、新人医師の葛藤と成長を圧倒的リアリティで描いた感動のドラマ。

2021年放送ドラマ『泣くな研修医』の原作小説。

☆文庫本シリーズ全巻、揃っています！

